

2019 年度小学校教員資格認定試験
第 2 次試験に代わる
「教科及び教職に関する専門性」等を評価する措置
レポート課題 外国語

問 1 次の文は「「小学校学習指導要領」（平成 29 年 3 月文部科学省告示）第 4 章 外国語活動」の「第 2 各言語の目標及び内容等」の「英語」の「3 指導計画の作成と内容の取扱い」の(1) エに示されているものである。

言語活動で扱う題材は、児童の興味・関心に合ったものとし、国語科や音楽科、図画工作科など、他教科等で児童が学習したことを活用したり、学校行事で扱う内容と関連付けたりするなどの工夫をすること。

これを踏まえ、〔第 3 学年及び第 4 学年〕における、他教科等の学習内容または学校行事と関連付けた言語活動を構想する際の、活動の具体的な展開例および留意点を論述しなさい。ただし、主体的・対話的で深い学びを取り入れた展開例を取り上げることとし、教師が英語で行う発言や教師が取り上げる語句などの例を英語で記述すること。

問 2 次の文は「「小学校学習指導要領」（平成 29 年 3 月文部科学省告示）第 2 章 各教科 第 10 節 外国語」の「第 2 各言語の目標及び内容等」の「英語」の「2 内容」〔第 5 学年及び第 6 学年〕〔思考力、判断力、表現力等〕の「(3) 言語活動及び言語の働きに関する事項」 「イ 読むこと」の(ウ)に示されているものである。

日常生活に関する身近で簡単な事柄を内容とする掲示やパンフレットなどから、自分が必要とする情報を得る活動。

これを踏まえ、〔第 5 学年及び第 6 学年〕における、掲示やパンフレットなどから自分が必要とする情報を得る活動を構想する際の、活動の具体的な展開例および留意点を論述しなさい。ただし、主体的・対話的で深い学びを取り入れた展開例を取り上げることとし、教師が英語で行う発言や教師が取り上げる語句などの例を英語で記述すること。